事業所名 グループホーム あさひ

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 7 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1		地域資源などに関する職員の理解が浅く、ま だ柔軟に活用できていない。	職員が地域資源をリサーチし、情報共有を行うことで、交流や外出の機会を増やすことができる。 本人様が心身の力を発揮しながら、安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援する。	・意見を話しやすい環境を整備する。 ・地域資源についての情報収集を行う。 ・一人一人の生活歴や楽しみごと、気分転換等の情報収集を行い、行事計画に取り入れる。	6ヶ月
2	25	年に2回の避難訓練を行っている。 有事に地域と連携できる協力体制の構築が 課題。今後、BCPの地震、風水害や火災を想 定した訓練を行う。	地域住民や自治会との交流を図り、有事に協力できる関係性を築く。 各職員が自分の役割を把握し、研修や訓練を行うことで実践力を高める。	・行事計画を立てて、地域交流を図る。 ・研修や訓練を行う。 ・訓練時に自治会員へ協力を依頼する。	6ヶ月
3	36	今まで感染予防の為、希望に沿った外出が思うようにできなかった。一人一人の希望を把握し、家族や地域の人々の協力を得ながら外出支援していくことが課題。	田したがこ山掛けこれるトス士授に奴め	・各居室担当に利用者様から1年間で叶えたいことをお聞きし、「叶えたいことリスト」を作成して、行事計画へ反映させる。 ・市のイベントへの参加や近隣との交流会を計画する。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のMeを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。